

低線量CT肺がん検診を受けませんか?!

～日本人のがんによる死亡数第1位は肺がんです～

2018年のがん死亡者数が多い順

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	肺	胃	大腸	膵臓	肝臓
女性	大腸	肺	膵臓	胃	乳房
男女計	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓

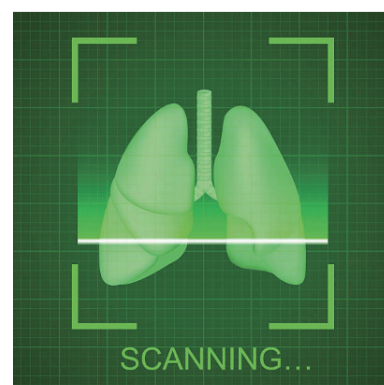
国立がん研究センターがん情報サービス

低線量CT肺がん検診のメリット

- ・胸部単純写真の約10倍の発見率で、より早期の肺がんの発見が可能
- ・放射線の被ばく量が少ない。通常の胸部CT検査では、4～12mSV、低線量CT検査では2.5 mSV以下
- ・肺がん以外の肺気腫、肺結核や肺以外の疾患（甲状腺腫、縦隔腫瘍、胸部大動脈瘤など）が見つかることがある

こんな方にオススメ

- ・現在も喫煙している人、特に喫煙指数が600以上の人
（例：1日20本を30年間の喫煙指数は $20 \times 30 = 600$ ）
- ・禁煙して10年以内の人
- ・呼吸器症状（咳、痰、胸痛など）のある人
（ペースメーカー挿入の方は実施可能です）



料金 8250円(税込) 検査時間 約5分